

平成28年度使用

中学校用教科用図書研究資料（総評）

【国語】

教科用図書北諸県採択地区協議会

発行者	総 評	備考
2 東 書	<p>(1) 教科目標を達成するために、表現力や理解力などの育成については、一つの単元で全ての領域が網羅され、「読むこと」で学んだことを表現領域で活用することで高められるような工夫が見られる。各教材では「てびき」によって内容を読み取ったり、考えを深めたりできるよう工夫されており、身に付けたい知識・技能のポイントが「言葉の力」で明示され、後の表現に関する学習で高められるよう工夫されている。</p> <p>(2) 内容や指導の充実については、基礎的・基本的な内容の習得を図るために、「学びの扉」で基礎的な力を身に付けた上で、「学びを支える言葉の力」や演習によってさらに詳しく学習できる工夫が見られる。また、言語活動を充実させるために、活動の支援となる複数の完成作品例を提示するとともに、様々な話し合い活動を設定したり、感想や考えをまとめたり要約したりするなどの工夫が見られる。</p> <p>(3) 利便性の向上については、巻頭に国語科のねらいや各活動での学習の進め方を一覧として示すことで、見通しをもって主体的に学習できるようにし、教材末に「広がる言葉」「言葉を広げよう」を設定し、語彙を広げることができるようにする工夫がなされている。</p>	<p>2年 P25</p> <p>2年 P233</p> <p>2年 P53</p>
11 学 図	<p>(1) 教科目標を達成するために、表現力や理解力などの育成については、「読むこと」の教材と表現の教材をつなぐ「活動を考える」が設定されており、次の言語活動において表現力や理解力が高められるような工夫が見られる。各教材では、第一教材に読解を補助する脚問を示し、「学びの窓」によって学習の深化が図られ、さらに学習で身に付いた力を確認できるよう工夫されている。</p> <p>(2) 内容や指導の充実については、基礎的・基本的な内容の習得を図るために、「学びの窓」で語彙や文体に着目させ、その意図や効果を捉える学習活動が設定され、個に応じて適切な学習活動を可能にする工夫が見られる。また、言語活動を充実させるために、絵や写真から物語や詩を作成したり、自分史からエッセイを書いたり、作者に尋ねたいことやその答えを予想したりするなどの工夫が見られる。</p> <p>(3) 利便性の向上については、教材冒頭に学習目標を示し、目標を意識しながら主体的に学習を進めることができるようにし、教材末で学習目標に対応した自己評価の項目を示し、身に付いた力を確認できるような工夫がなされている。</p>	<p>2年 P6、7</p> <p>2年 P54</p> <p>2年 P176</p>

<p>15 三省堂</p>	<p>(1) 教科目標を達成するために、表現力や理解力などの育成については、「読むこと」に関する教材に学習の流れを示し、読解の方法を学べるように図式化するなど学習したことを表現力として生かせるような工夫が見られる。各教材では、「学びの道しるべ」で学習のプロセスを示し、さらに、学習を振り返る機会を設けることで、身に付いた力を評価し、多様な言語活動に生かせるよう工夫されている。</p> <p>(2) 内容や指導の充実については、基礎的・基本的な内容の習得を図るために、「学びの道しるべ」で学習のプロセスを提示しているとともに、「読み方を学ぼう」で読解の方法を図解で示す工夫が見られる。また、言語活動を充実させるために、「ワールド・カフェ」などの様々な話し合い活動が設定され、自分の考えをまとめたり、俳句や短歌を創作したりする工夫が見られる。</p> <p>(3) 利便性の向上については、教材冒頭に学習目標を示すことで、明確な見通しをもって学習活動を進められるようにし、また、読解の技能について図や表を用い、読みの視点や表現における作者の意図などに気付かせながら効果的な学習ができる工夫がなされている。</p>	<p>2年 P16</p> <p>2年 P17</p> <p>2年 P41</p>
<p>17 教出</p>	<p>(1) 教科目標を達成するために、表現力や理解力などの育成については、単元のはじめに「読むこと」を位置付けたうえで「話すこと・聞くこと」「書くこと」の表現領域と言語教材とを組み合わせ、学習を深める工夫が見られる。各教材では、「みちしるべ」で課題解決の道筋に沿って学習が進められ、さらに「ここが大事」で学習の重点事項が押さえられるように工夫されている。</p> <p>(2) 内容や指導の充実については、基礎的・基本的な内容の習得を図るために、「みちしるべ」で課題解決の道筋が示されるとともに、「ここが大事」で学習のポイントをわかりやすくまとめる工夫が見られる。また、言語活動を充実させるために、「グループ討論」、四コマ漫画や写真を基にした物語の創作、「批評文」作成、図表を用いて報告、自分の考えをまとめる活動、俳句や短歌の創作などの工夫が見られる。</p> <p>(3) 利便性の向上については、古典教材の資料を充実させ、巻末資料として小倉百人一首を折り込みで紹介し、言語事項については「言葉の小窓」として、対話形式の具体例を示し、身に付けたことを日常生活で活用しやすくする工夫がなされている。</p>	<p>2年 P46</p> <p>2年 P47</p> <p>2年 P194</p>

38 光 村	<p>(1) 教科目標を達成するために、表現力や理解力などの育成については、領域ごとに学びの手順を統一し、「話すこと・聞くこと」「書くこと」では、練習教材で学習を積み重ねていけるような工夫が見られる。各教材では、「学習の窓」で身に付ける力のポイントが示され、「学習を振り返る」で自己評価やまとめをし、「次へつなげよう」で学習内容が他教科や日常生活に生かせるように工夫されている。</p>	2年 P49
	<p>(2) 内容や指導の充実については、基礎的・基本的な内容の習得を図るために、学習のねらいに即した言語活動の練習教材を随所に設けたり、「学習の窓」で身に付ける力のポイントを示したりする工夫が見られる。また、言語活動を充実させるために、本教材と練習教材で習得と活用を繰り返し、力を積み重ねられるようにしたり、人物像や考えをまとめて要約し、論説文を比較して評価したりする工夫が見られる。</p>	2年 P30
	<p>(3) 利便性の向上については、教材によって身に付ける言葉の力のつながりを一覧として巻頭に示すことで、年間での関連をイメージしながら進めやすくし、調べ方・書き方・話し方などに関する基本事項を事前に示し、学習活動の充実を図る工夫がなされている。</p>	2年 P8~12

平成28年度使用

中学校用教科用図書研究資料（総評）

【 書 写 】

教科用図書北諸県採択地区協議会

発行者	総 評	備考
2 東 書	<p>(1) 単元の構成に関しては、手本を見て学習目標に気付かせ、書いて確かめ、さらには、他の文字への生かし方を硬筆で確認するなど、段階的に目的をもって学習できるような工夫が見られる。また、単元の配列に関しては、楷書と行書の特徴や書き方を毛筆と硬筆で学習した後、「生活に広げよう」で実生活に即した学習を行えるようにするなどの工夫が見られる。</p> <p>(2) 基礎・基本の習得を図るために、書くときの姿勢や筆記具の持ち方について写真入りで解説し、配置・配列に関して、「中心を示す」「文字の外形を示す」などの工夫が見られる。また、発展的な学習に関しては、巻末の資料でいろいろな書式の例を示したり「生活に広げよう」で葉書や手紙の書き方、ポスター作りや願書の書き方まで実生活で役立つ例を多く掲載したりするなど、書写を日常生活に生かすための工夫が見られる。</p> <p>(3) 学習効果や利便性に関しては、教科書のサイズを大きくすることにより、手本の周りに余白があり、学習上の必要事項を多く提示したり、字形を確認するための点線などを記入したりできる工夫が見られる。また、分かりやすさに関しては、手本を実物大で掲載したり、文字の大きさや配置・配列を提示したりすることによって、学習のポイントを理解しやすくするという工夫が見られる。</p>	<p>P 48</p> <p>P 59</p> <p>P 49</p>
11 学 図	<p>(1) 単元の構成に関しては、「考える」「毛筆練習」「硬筆練習」「振り返り」という構成になっており、硬筆と毛筆の関連を意識した生徒の主体的な学習ができるような工夫が見られる。また、単元の配列に関しては、前半では、「楷書」「仮名」「行書」の学習の流れが、後半では、学習したことを生かした生活の中での実例が掲載され、実生活で役立つ書写学習の有用性に気付かせる工夫が見られる。</p> <p>(2) 基礎・基本の習得を図るために、毛筆の筆遣いや字形・点画について細かく説明され、毛筆学習を硬筆に応用したり、漢字と仮名を調和よく書けるようにしたりするなどの工夫が見られる。また、発展的な学習に関しては、「硬筆で書いてみよう」で、硬筆と毛筆の関連をもたせながら技能の定着を図ったり、様々な筆記具の紹介や学校生活で参考となるような実例を複数紹介したりするなど、書写を日常生</p>	<p>P 62</p> <p>P 60</p>

	<p>活で活用するための工夫が見られる。</p> <p>(3) 学習効果や利便性に関しては、学習する際の目標、手順、方法、注意点が、罫線や筆遣いを示した点線、解説によって分かりやすく示してあり、自主的に学習ができるような工夫が見られる。また、分かりやすさに関しては、毛筆において、「かご書き」や「骨書き」の指示によって穂先が点画のどの部分を通るかが分かり、具体的な筆の運びも理解できるような工夫が見られる。</p>	P 61
15 三省堂	<p>(1) 単元の構成に関しては、課題を提示し、生徒に考えさせ、実際に書いて確かめ、まとめとして他の文字で確認をするという問題解決型の形式を取ることによって確実に技能が習得できる工夫が見られる。また、単元の配列に関しては、「考える」「確認する」「まとめ」「生かす」という形式を楷書や行書で繰り返しており、生徒が学び方を身に付け、スムーズに学習できるような工夫が見られる。</p>	P 48
	<p>(2) 基礎・基本の習得を図るために、書いて確かめる箇所を多く設けたり、指でなぞって筆の運びを確認する箇所を設けたりすることで、行書の特徴や良さが実感できるような工夫が見られる。また、発展的な学習に関しては、「生活に生かそう」という単元を設け、行事や教科学習の中で、学んだことを応用する活動を示したり、「のし袋の書き方」といった生活に密着した内容を紹介したりするなど、書写を日常生活に役立たせるための工夫が見られる。</p>	P 48
	<p>(3) 学習効果や利便性に関しては、自分の文字や書き方をよくするために、題材ごとに「悪い書き方」「良い書き方」が例示してあり、配置・配列・字形などが分かるような工夫が見られる。また、分かりやすさに関しては、各所にヒントやポイントを示し、筆の動きが立体的に分かるような表現を用いたり、薄墨の先に朱墨をつけて穂先の動きが分かるようにしたりする工夫が見られる。</p>	P 46～47
	<p>(1) 単元の構成に関しては、「目標確認」「考えながら書く」「学習を他の文字に生かして硬筆練習する」「目標の達成度合いを確認する」という学習の流れを示し、確実に書写力を付ける工夫が見られる。また、単元の配列に関しては、各学年で「楷書」「楷書と仮名」「行書」「行書と仮名」「生活に生かす」という段階を経ることで、学年に応じた無理のない書写学習ができるような工夫が見られる。</p>	P 74
	<p>(2) 基礎・基本の習得を図るために、毛筆の筆の運び</p>	P 69

17 教 出	<p>を矢印で、穂先の動きを朱墨で示したり、紙面への力の入れ具合を記号で示したりするなどの工夫が見られる。また、発展的な学習に関しては、学んだことを学校生活に生かすことのできる掲示物・新聞・案内文などの具体的な活動例が多く示されている。さらに、「書式の教室」では、封書や葉書の書き方など実生活に役立つ例を紹介するなど、書写を日常生活で役立てるための工夫が見られる。</p> <p>(3) 学習効果や利便性に関しては、毛筆学習においては、筆遣いや基本点画について、筆先の方向や筆圧などを記号で示すことによって学習をスムーズに行え、学習効果も期待できるような工夫が見られる。また、分かりやすさに関しては、手本や試し書き、まとめ、筆順や中心線を示すことで、字形、文字のバランス、穂先の動きや筆圧について、より分かりやすく学ばせようとする工夫が見られる。</p>	P 13
38 光 村	<p>(1) 単元の構成に関しては、手本の特徴を考えさせた後、他の文字で活用できる特徴を示し、書く学習を行い、最後に他の文字へ活用するなど学習の流れを明らかにする工夫が見られる。また、単元の配列に関しては、「基礎編」で書写学習の基本を押さえ、「学習編」で学年に応じた学習課題が設定され、「資料編」では生活に結び付く様々な実例を紹介するなど、段階的に学習を発展させる工夫が見られる。</p> <p>(2) 基礎・基本の習得を図るために、書くときの姿勢や筆記具の持ち方、点画の筆遣いなどが、写真や多色刷り、実物で示されており、生徒が分かりやすいような工夫が見られる。また、発展的な学習に関しては、「資料編」に、手紙や葉書、のし袋の書き方など多くの実例が載せてあり、さらに、国語や他教科の学習、学校生活の中の諸活動に書写を活用するヒントを示すなど、書写を日常の様々な場面で生かすための工夫が見られる。</p> <p>(3) 学習効果や利便性に関しては、すべての手本に楷書と行書を掲載し、使用する筆記具を記号で示すことで、その違いを意識して書き分けができるようにするという工夫が見られる。また、分かりやすさに関しては、「基礎編」「学習編」「資料編」という構成により3年間を見通した学習ができるとともに、イラストや写真使って紙面が見やすくなるような工夫が見られる。</p>	P 36 P 67 P 34



平成28年度使用

中学校用教科用図書研究資料（総評）

【 社会（地理） 】

教科用図書北諸県採択地区協議会

発行者	総 評	備考
2 東 書	<p>(1) 教科目標を達成するために単元の構成・配列については、1 単位時間を「導入資料→学習課題→本文→確認」の流れで構成し、地図やグラフ・写真の読み取り方など地理的技能を身に付ける「地理スキルアップ」を設けることで、生徒が自ら考察できる力を身に付け、主体的に学習を進めることのできる工夫がされている。</p> <p>(2) 内容や指導の充実については、「地理スキルアップ」や「ワーク」で基礎的・基本的な知識を習得することができ、「調査の達人」や「深めよう」を設けることにより、さらに生徒自らが個に応じて学習が深められるよう工夫がされている。</p> <p>(3) 利便性の向上については、読み取りやすいゴシック体の振り仮名を採用し、見開き毎のまとまりで資料に番号を付け、対応する本文の上に当該の図番号を付すなど、生徒が使いやすい工夫がされている。</p>	<p>P 2 5</p> <p>P 1 1 6</p> <p>P 1 8 2</p>
17 教 出	<p>(1) 教科目標を達成するために単元の構成・配列については、1 単位時間を「導入資料→学習課題→本文→まとめ」の流れで構成し、本文の学習から興味・関心を広げていく「地理の窓」や各地域での今日的な課題に迫る特設ページを設け、主体的に学習を進めることのできる工夫がされている。</p> <p>(2) 内容や指導の充実については、「見てみよう」や「読み解こう」で知識や技能の習得を図り、「ふりかえる」や「学習のまとめと表現」で、話し合いなどの表現活動を行うなど、思考力・判断力・表現力をはぐくむ工夫がされている。</p> <p>(3) 利便性の向上については、難解な用語や補足説明の必要な箇所には解説を設け、本文中には、資料との関連や前出・後出の関連を示す番号やページを挿入するなど、生徒が使いやすい工夫がされている。</p>	<p>P 6 4</p> <p>P 6 6</p> <p>P 7 3</p>
46 帝 国	<p>(1) 教科目標を達成するために単元の構成・配列については、1 単位時間を「導入→学習課題→資料活用→確認」の流れで構成し、具体的な話を紹介する「声」や、未来の社会をつくるために参考となる「羅針盤マーク」のコラムを設けることで、興味・関心を高め、主体的に学習を進めることのできるような工夫がされている。</p>	<p>P 5 6 ・ 5 7</p>

46 帝 国	<p>(2) 内容や指導の充実については、「技能をみがく」や「確認しよう」で知識や技能の習得を図り、「地域を探ろう」や「学習をふりかえろう」を設けることにより、容易に復習することができ、さらに新たな課題が追求できるよう工夫がされている。</p> <p>(3) 利便性の向上については、地理を学習する上で大切な用語を説明する「解説」では、文章だけでは理解しづらい用語は図や写真を用いるなど、生徒が使いやすい工夫がされている。</p>	<p>P 1 3 9</p> <p>P 1 8 1</p>
116 日 文	<p>(1) 教科目標を達成するために単元の構成・配列については、1単位時間を「導入資料→本文・コラム→確認と活用」の流れで構成し、地理的事象について考え、判断し、自分の言葉で表現する際に必要となる地理的技能を習得することを目的に「スキルUP」を設けることで、主体的に学習を進めることのできる工夫がされている。</p> <p>(2) 内容や指導の充実については、「スキルUP」や「言語活動コーナー」を設け、系統立てた知識や技能の習得や言語活動の充実を図り、「学習の確認と活用」で新たな課題に取り組むことにより、思考力・判断力・表現力をはぐくむ工夫がされている。</p> <p>(3) 利便性の向上については、学習内容の理解を深めていくために、最新の地理的トピックスを豊富に盛り込んだコラム、特設ページを設けるなど、生徒が使いやすい工夫がされている。</p>	<p>P 1 4</p> <p>P 6 3</p> <p>P 6 6</p>

平成28年度使用

中学校用教科用図書研究資料（総評）

【社会（歴史）】

教科用図書北諸県採択地区協議会

発行者	総 評	備考
2 東 書	<p>(1) 教科目標の達成のために単元の構成・配列については、初期段階の学習単元において「歴史スキルアップ」設け、資料分析の技能を確実に身に付けさせ、「深めよう」などのコーナーにおいては、学習内容を更に詳しく調べようとする学習意欲を高める工夫がされている。</p> <p>(2) 内容や指導の充実については、学習内容と関連した知識を「歴史にアクセス」で紹介し、学習内容の確実な定着を図るとともに、「この時代の特色をとらえよう」を設け、比較表作成や意見交換、歴史新聞作成等に取り組みせることで、生徒の思考力、判断力、表現力を養えるよう工夫されている。</p> <p>(3) 利便性の向上については、ページの下部に年表を設けることで、時代を視覚的にとらえ、国宝や世界遺産にはマークを付すことで、我が国の伝統と文化に目を向け尊重するよう工夫されている。</p>	<p>P 27</p> <p>P 60 P 61</p> <p>P 63</p>
17 教 出	<p>(1) 教科目標の達成のために単元の構成・配列については、冒頭の学習課題や終末の「ふりかえり」により言語活動が行え、個に応じた学びのために、生徒が興味・関心のある内容を様々な側面から学習できる項目も設けられ、柔軟に対応できる工夫されている。</p> <p>(2) 内容や指導の充実については、「特設ページ」を設けて、生徒の興味・関心をもたせ、多様な学びが展開できるようにし、「学習のまとめと表現」の中で、時代の流れや特色を説明させる等の活動を行うなど、習得した知識や技能を活用しながら疑問や課題に主体的に探究できるよう工夫されている。</p> <p>(3) 利便性の向上については、文字の形状や配色、表示の仕方については、ユニバーサルデザインの観点に配慮し、各資料の写真についても具体的な解説文を加え生徒が分かりやすい工夫されている。</p>	<p>P 27</p> <p>P 49</p> <p>P 53</p>

35 清 水	<p>(1) 教科目標の達成のために単元の構成・配列については、学習問題からまとめまで、生徒の思考の流れに沿って、分かりやすい構成になっている。また、世界の情勢から日本の対外政策について詳しく記述し、現代社会に関連して歴史を理解する工夫されている。</p> <p>(2) 内容や指導の充実については、学習内容を振り返る「もっと知りたい」設けて、基礎的・基本的な知識・概念や技能を確実に習得させ、その後に「歴史のとびら」で、さらに深めた課題に取り組みさせることで、習得した知識や技能を活用しながら疑問や課題に主体的に探究できるよう工夫されている。</p> <p>(3) 利便性の向上については、生徒の発達の段階に対応じて、小学校で学習した人物のイラストを提示したり、歴史年表を問題形式によりまとめさせたりすることで、学習内容の定着を図る物事がもつ多面性等に気付かせる工夫がされている。</p>	<p>P 58</p> <p>P 79、69</p> <p>P 276</p>
46 帝 国	<p>(1) 教科目標の達成のために単元の構成・配列については、自ら歴史を調べようとする態度を養うために、時代の転換点を捉えやすく記述し、各事象について具体的に記述する「タイムトラベル」の人物コラム、地域史コラムなどを通じて、実践的な行動に結びつけるような工夫されている。</p> <p>(2) 内容や指導の充実については、「歴史を探ろう」を設け、生徒の興味・関心をもたせ、多様な学びが展開できるようにし、「トライアル歴史」や「技能をみがく」で、資料分析や調査、まとめる活動を取り組みさせることで、生徒の思考力、判断力、表現力を養えるよう工夫されている。</p> <p>(3) 利便性の向上については、本文中に関連事項・資料のページ等を提示し、キャラクターによる問いかけにより、歴史的事象の中に自分を位置づけて考えることができるように親しみがもてるような工夫されている。</p>	<p>P 72、73、93、 P 149</p> <p>P 154 P 155</p> <p>P 156 P 157</p>

116 日 文	<p>(1) 教科目標の達成のために単元の構成・配列については、学習課題を明確に示しているだけでなく、「キー」となる語句をその下に記載することで、見通しをもって読み解くことができる。「〇史+プラス<math>\alpha</math>」のコーナーでは、歴史的事象と現代社会との繋がりを特に意識させる工夫されている。</p> <p>(2) 内容や指導の充実については、学習内容に関連した知識を「〇史+プラス<math>\alpha</math>」で取り上げ、学習内容の確実な定着を図るとともに、「言語コーナー」を設け、図版資料の内容を読み取ったり、話し合ったりする活動を取り組ませることで、生徒の思考力、判断力、表現力を養えるよう工夫されている。</p> <p>(3) 利便性の向上については、新たに発掘された史跡の研究成果や世界遺産を積極的に紹介し、地図帳との関連性を本文の下部にまとめて表記することで、他分野との関連付けが工夫されている。</p>	<p>P 32</p> <p>P 58 P 59</p> <p>P 77</p>
225 自由社	<p>(1) 教科目標の達成のために単元の構成・配列については、歴史的事象を羅列するだけでなく、ストーリー性のある学習課題の明示し、「外の目から見た日本」などのコーナーにおいて、日本人の高い道徳性について国際的に高い評価を歴史的にも受けていたことに気付かせる工夫されている。</p> <p>(2) 内容や指導の充実については、「まとめにチャレンジ」を設けて、基礎的・基本的な知識・概念や技能を確実に習得させ、巻末に「歴史を学んで」を設け、比較や話し合いスピーチ原稿作成等の活動を行うことで、習得した知識を活用しながら疑問や課題に主体的に探究できるよう工夫されている。</p> <p>(3) 利便性の向上については、「歴史豆辞典」の100字用語解説やコラム「人物クロズアップ」を提示することで、発達の段階に応じて生徒が、より深く歴史上の人物を探究できるように工夫されている。</p>	<p>P 118 P 120</p> <p>P 279</p> <p>P 188</p>

227 育鵬社	<p>(1) 教科目標の達成のために単元の構成・配列については、「課題学習」において課題の設定の仕方やまとめ方を具体的に明示し、「なでしこ日本史」のコーナーにおいては歴史的にも男女が共同で社会形成に参画してきた事に気付かせるよう工夫されている。</p> <p>(2) 内容や指導の充実については、「歴史にズームイン」を設け、様々な資料から生徒の興味・関心を引き出し、多様な学びが展開できるようにし、「課題学習」を設けることで、生徒自ら課題を追究する学習を取り入れることで、生徒の思考力、判断力、表現力を養えるよう工夫されている。</p> <p>(3) 利便性の向上については、「人物クローズアップ」において、アジア諸国の社会発展に寄与した日本人の業績を紹介することで、日本の国際貢献についても気付くよう工夫されている。</p>	<p>P 22</p> <p>P 38</p> <p>P 22</p> <p>P 58</p>
229 学び舎	<p>(1) 教科目標の達成のために単元の構成・配列については、図版資料を用いて、生徒の興味・関心を高め、人間の尊厳に気付かせるために歴史上の人物を多く取り上げ、その具体的な働きを学ぶことによって、社会の形成者としてふさわしい工夫されている。</p> <p>(2) 内容や指導の充実については、生徒の興味・関心をもたせるために、「歴史を体験する」を設け、多様な学びが展開できるようにし、各章末に「第〇章をふりかえる」で、各時代の特色をまとめる活動を取り入れることで、生徒の思考力、判断力、表現力を養えるよう工夫されている。</p> <p>(3) 利便性の向上については、章のはじめに世界各地の同時代の世界遺産などを地図や大きめの写真で示すことで、生徒が視覚的に世界と日本との関係などに興味・関心をもつよう工夫されている。</p>	<p>P 65</p> <p>P 87</p> <p>P 114</p>



平成28年度使用

中学校用教科用図書研究資料（総評）

【社会（公民）】

教科用図書北諸県採択地区協議会

発行者	総 評	備考
2 東 書	<p>(1) 教科目標を達成するために、単元の構成・配列については、「導入資料→学習課題→本文→まとめ」の流れで構造化し配列したり、主な章の導入部と終結部の教材に関連性をもたせたりすることで学習の流れを明確化させるなどの工夫がされている。</p> <p>(2) 内容や指導の充実については、学習を深めるための「確認」マーク、生徒の言語活動の充実を図るための「公民にチャレンジ」のコーナーや「深めよう」のページを設けることで、思考力・判断力・表現力を身に付けるような工夫がされている。</p> <p>(3) 利便性の向上については、豊富な資料の効果的な配置や抽象的な用語解説の充実、「学習課題」に対応した「確認」を設けるなどの工夫がされている。</p>	<p>P62、63</p> <p>P66、67</p> <p>P70、71</p>
17 教 出	<p>(1) 教科目標を達成するために、単元の構成・配列については、「導入部→展開部→終結部」の流れで構造化したり、「学習のまとめと表現」のページを設けたりすることで基本的な知識や技能の確実な習得を図るなどの工夫がされている。</p> <p>(2) 内容や指導の充実については、興味・関心を広げ「公民の窓」、活用を図るための「読み解こう」のコーナーや「言葉で伝え合おう」のページを設けることで、思考力・判断力・表現力を身に付けられるような工夫がされている。</p> <p>(3) 利便性の向上については、学習内容を位置付けた「章タイトル」「学習パート」、関連番号を示した資料、注による解説の設定などの工夫がされている。</p>	<p>P16、17</p> <p>P30、31</p> <p>P72</p>
35 清 水	<p>(1) 教科目標を達成するために、単元の構成・配列については、図版との関連を重視した構成、一単元に1つのテーマの設定、4編に「クローズアップした扉」のページを設定することで、学習のねらいを明確化するなどの工夫がされている。</p> <p>(2) 内容や指導の充実については、理解を深めるための「調査」や「知識」マーク、習得した基本的な内容を深めるための「もっと知りたい公民」「深める公民」のページを設けることで、思考力・判断力・表現力を身に付けるような工夫がされている。</p> <p>(3) 利便性の向上については、記号の適切な説明、図表や資料等の図番号の提示、解説や補足のための</p>	<p>P74、75</p> <p>P84、85</p> <p>P32</p> <p>P98</p>

	「注」の設定などの工夫がされている。	
46 帝国	<p>(1) 教科目標を達成するために、単元の構成・配列については、「導入→学習課題→資料活用→確認」の流れで構成し、「トライアル公民」等の特設ページを設けることで、基本的な内容の習得や技能を高めるなどの工夫がされている。</p> <p>(2) 内容や指導の充実については、習得した知識を定着させるための「学習の前に」や「学習を振り返ろう」、内容を深めるための「トライアル公民」のページを設けるなど、思考力・判断力・表現力を身に付けるような工夫がされている。</p> <p>(3) 利便性の向上については、重要語句を説明した「解説」や基礎的・基本的内容を確認する「確認しよう」を設けるなどの工夫がされている。</p>	<p>P4、5</p> <p>P26、27</p> <p>P28</p>
116 日 文	<p>(1) 教科目標を達成するために、単元の構成・配列については、「導入→学習課題→展開→確認・活用」の流れで構成し、理解を深める「公民+α」を随所に設けることで、基礎的・基本的な知識や概念を確実に習得できるような工夫がされている。</p> <p>(2) 内容や指導の充実については、習得した知識を定着させるための「確認」や「活用」、内容を深めるための「情報スキルアップ」「チャレンジ公民」「明日に向かって」のページを設けるなど、思考力・判断力・表現力を身に付けられるような工夫がされている。</p> <p>(3) 利便性の向上については、学習内容の位置付けを示すインデックスや豊富な脚注・ふきだしを設けるなどの工夫がされている。</p>	<p>P58、59</p> <p>P72、73</p> <p>P74</p>
225 自由社	<p>(1) 教科目標を達成するために、単元の構成・配列については、学習課題の提示や「学習のまとめと発展」で内容の再確認や活用を促すことで構造化を図ったり、「ミニ知識」で興味・関心を広げたりするなど学習内容の定着が図れるよう工夫がされている。</p> <p>(2) 内容や指導の充実については、習得した基本的な内容への理解を深めるための「ここがポイント!」、内容をさらに深めるための「もっと知りたい」のコーナーを設けるなど、思考力・判断力・表現力を身に付けるような工夫がされている。</p> <p>(3) 利便性の向上については、豊富な脚注や人物の紹介、学習の成果の活用を促すレポートや卒業論文の</p>	<p>P10、11</p> <p>P12、13</p> <p>P184、188</p>

	ページの設定などの工夫がされている。	
227 育鵬社	(1) 教科目標を達成するために、単元の構成・配列については、問題解決型の学習過程の明確化を図り、豊富な資料や新聞記事の掲載によって、生徒が主体的に活動し、基本的な知識や技能の確実な習得を図れるよう工夫がされている。	P14、15
	(2) 内容や指導の充実については、習得した知識を確認するための「えんぴつマーク」、社会的事象を多角的・多面的に捉えるための「やってみよう」のページを設けることで、思考力・判断力・表現力を身に付けるような工夫がされている。	P22、23
	(3) 利便性の向上については、キャラクターによる学習課題の提示や通し番号のついた図版・写真資料を掲載するなど工夫がされている。	P42

平成28年度使用

中学校用教科用図書研究資料（総評）

【 社会（地図） 】

教科用図書北諸県採択地区協議会

発行者	総 評	備考
2 東 書	<p>(1) 教科目標を達成するために、「一般図」や「主題図」とともに、写真やグラフなどの資料が豊富に掲載されており、諸地域別の地図のあとに各地域共通した観点で示した「基本資料」、地域の特色を示した「テーマ資料」と順に配列することで、発展的な学習へと移行するよう工夫されている。</p> <p>(2) 内容や指導の充実については、文字情報を見やすくし、写真やグラフなどの資料を豊富に掲載することで、さまざまな事象を具体的にイメージしやすくなるよう工夫されている。また、世界の各州や日本の各地方ごとに「基本資料」と「テーマ資料」で構成し「資料さくいん」で検索できるようにすることで、生徒が習得した知識や技能を活用しながら探求できるよう工夫されている。</p> <p>(3) 利便性の向上については、カラーバリアフリーへの配慮として、図タイトルの内容、目的に応じて、適切な彩色や文字、記号で表現し、市街地を黄色で示したり、赤文字を白く縁取りしたりするなど生徒が学びやすい色彩表現の工夫がなされている。</p>	<p>P 8 2</p> <p>P 113・114</p> <p>P 5 7・5 8</p>
46 帝 国	<p>(1) 教科目標を達成するために、諸地域を大観させる図「ながめてみよう」とともに、写真資料などを豊富に掲載し、地理的分野の学習の流れに沿った地図や資料図・統計資料等を系統的に配列することで、生徒の学習活動の展開に対応して地図の活用を図ることができるよう工夫されている。</p> <p>(2) 内容や指導の充実については、鳥瞰図や大観図、衛星画像などを多用することで、さまざまな事象を具体的にイメージでき、理解の助けとなるよう工夫されている。また、「地図を見る目」を設けたことで、地図への着眼点の理解や、地図活用の技能を習得することができ、「やってみよう」で生徒が習得した知識や技能を活用しながら学習活動や言語活動が探究できるよう工夫されている。</p> <p>(3) 利便性の向上については、カラーバリアフリーへの配慮として、赤文字の都道府県名などを黒色で縁取りをしたり、濁りがなくきれいな黄緑色と明るい茶色で色分けした等高段彩表現を採用するなど、生徒が学びやすい色彩表現の工夫がなされている。</p>	<p>P 8 6</p> <p>P 1 1 0</p> <p>P 5 9・6 0</p>

平成28年度使用

中学校用教科用図書研究資料（総評）

【数 学】

教科用図書北諸県採択地区協議会

発行者	総評	備考
2 東 書	<p>(1) 基礎的な内容の理解を深めるために、例題や問題を正しく解くための「ちょっと確認」や「まちがい例」、各節末には「基本の問題」を設け、定着を図るように工夫されている。</p> <p>(2) 言語活動の充実を図るために、ノートの工夫例をもとに板書だけではなく思考の過程を書く場を設け、数学的な思考力や表現力を育成する工夫が見られる。</p> <p>(3) 生徒にとって分かりやすくするために、正しい解き方を確認する「まちがい例」「まちがいなおし」を設け、「もっと練習」により生徒が自ら進んで問題に取り組めるよう工夫されている。</p>	<p>2年P16、17 P27、28、29</p> <p>2年P30</p> <p>2年P17、224</p>
4 大日本	<p>(1) 基礎的な内容の理解を深めるために、既習事項の振り返りに「思い出そう」を設け、確認に「プラス・ワン」や各節末「練習A」「練習B」「章末問題」を設定するなど定着を図るように工夫されている。</p> <p>(2) 言語活動の充実を図るために、発展的な問題に主体的に取り組む場を設け、数学的な思考力や表現力を育成する工夫が見られる。</p> <p>(3) 生徒にとって分かりやすくするために、既習事項を振り返る「思い出そう」を設け、「プラス・ワン」「まとめ問題」により生徒が自ら進んで問題に取り組めるよう工夫されている。</p>	<p>2年P31 P24、25 P32、33</p> <p>2年P63</p> <p>2年 P29、49、221</p>
11 学 図	<p>(1) 基礎的な内容の理解を深めるために、各章に入る前に「ふりかえり」「これまでに学習したこと」を設け、興味・関心や見通しをもって学習し、節末に「確かめよう」を設定して、定着を図るように工夫されている。</p> <p>(2) 言語活動の充実を図るために、話合いや説明活動に取り組む協同学習の場を設け、数学的な思考力や表現力を育成する工夫が見られる。</p> <p>(3) 生徒にとって分かりやすくするために、既習事項を確認できる「ふりかえり」を設け、各章末の「基本」「応用」「活用」により生徒が自ら進んで問題に取り組めるよう工夫されている。</p>	<p>2年P10、11 P24</p> <p>2年P198</p> <p>2年 P65、99～101</p>
17 教 出	<p>(1) 基礎的な内容の理解を深めるために、各章に入る前に「～を学習する前に」を設け、「もどって確認」「まちがい」を示しながら、各節末には「基本のたしかめ」問題を設け、定着を図るように工夫されている。</p> <p>(2) 言語活動の充実を図るために、様々な考え方で問題を解決する場を設け、数学的な思考力や表現力を育成する工夫が見られる。</p> <p>(3) 生徒にとって分かりやすくするために、既習事項を定着する「もどって確認」を設け、「基本のたしかめ」や、「たしかめの補充問題」により生徒が自ら進んで問題に取り組めるよう工夫されている。</p>	<p>2年P10 P19、21 P25</p> <p>2年P200</p> <p>2年 P17、25、219</p>



61 啓 林	<p>(1) 基礎的な内容の理解を深めるために、前学年の振り返りをつけた「例題」や章末の該当ページを付した「基本のたしかめ」を設定して、理解が不十分である場合も復習できるように工夫されている。</p> <p>(2) 言語活動の充実を図るために、自由研究によって身の回りの具体的な事象について調べる場を設け、数学的な思考力や表現力を育成する工夫が見られる。</p> <p>(3) 生徒にとって分かりやすくするために、「練習問題」「基本のたしかめ」「章末問題」を設け、別冊「MathNavi」の利用により、生徒が自ら進んで問題に取り組めるよう工夫されている。</p>	<p>2年P17、24 P30、31</p> <p>2年別冊P28</p> <p>2年 P24、30、31</p>
104 数 研	<p>(1) 基礎的な内容の理解を深めるために、各章に入る前に「～について学びます」を設け、「ふりかえり」を示し、章末には「確かめよう」「基本問題」「章末問題」を設け、定着を図るように工夫されている。</p> <p>(2) 言語活動の充実を図るために、学んだことを生かして身の回りの問題を解決する場を設け、数学的な思考力や表現力を育成する工夫が見られる。</p> <p>(3) 生徒にとって分かりやすくするために、巻頭に前学年を振り返る「クイックチャージ」を設け、巻末の発展的な「チャレンジ編」により生徒が自ら進んで問題に取り組めるよう工夫されている。</p>	<p>2年P14、15 P18 P33～36</p> <p>2年P215</p> <p>2年 P4～13、P187～ 215</p>
116 日 文	<p>(1) 基礎的な内容の理解を深めるために、各章に入る前に「～を学ぶ前に」を設け、「ふりかえり」を示し、節末「基本の問題」、章末には「たしかめ」「とりくんでみよう」を設け、定着を図るように工夫されている。</p> <p>(2) 言語活動の充実を図るために、学んだことをさらに深めたり発展させたりする場を設け、数学的な思考力や表現力を育成する工夫が見られる。</p> <p>(3) 生徒にとって分かりやすくするために、章末の基本から応用まで取り組める「くり返し練習」「章のたしかめ」「とりくんでみよう」「深める数学」により生徒が自ら進んで問題に取り組めるよう工夫されている。</p>	<p>2年P9、14 P30～33</p> <p>2年 P134</p> <p>2年 P55～58</p>

平成 2 8 年度使用

中学校用教科用図書研究資料（総評）

【 理 科 】

教科用図書北諸県採択地区協議会

中学校理科研究のまとめ

発行者	総 評	備 考
2 東 書	(1) 教科の目標を達成するために、既習事項との関連を図るとともに、写真や文章資料を通して理科学習の意義、有用性を実感できるような工夫がなされている。 (2) 内容や指導の充実については、観察・実験、考察、活用の場面で探究活動の流れが示され、「書く」「話す」のマークにより言語活動充実の工夫が見られる。 (3) 利便性の向上については、「科学の本だな」で生徒に関連書籍を紹介、加えて「予想しよう」などのマークにより指示が一目で分かる工夫がなされている。	1年 P60-61  1年 P44  1年 P67
4 大日本	(1) 教科の目標を達成するために、各単元の始めに学習の系統性を示し、絵や図表が効果的に配置され、単元の「終章」で課題を解決する工夫がなされている。 (2) 内容や指導の充実については、「結果から考えてみよう」により探究活動の充実、「話し合ってみよう」「わたしのレポート」で言語活動の充実への工夫が見られる。 (3) 利便性の向上については、赤・黄で配色した「注意」や「思いだそう」「発展」というマークで、関連した学習が行えるよう工夫がなされている。	1年 P58-59  1年 P74  1年 P37
11 学 図	(1) 教科の目標を達成するために、単元と章の初めで既習事項との関連性を明確にし、写真や図表により理科学習の有用性を実感できる工夫がなされている。 (2) 内容や指導の充実については、課題の明確化により探究活動を充実させ、活用と表現のマークにより「話し合ってみよう」で言語活動の充実への工夫が見られる。 (3) 利便性の向上については、実験での「注意」を赤と黄色の配色によるマークで示すなど、数多くのマークを掲載し、一目で分かる工夫がなされている。	1年 P6-7  1年 P16  1年 P17
17 教 出	(1) 教科の目標を達成するために、単元の扉に「学んでいくこと」を設定し、写真や資料を通して理科学習の意義、有用性を実感できるような工夫がなされている。 (2) 内容や指導の充実については、観察・実験の前に「課題」を提示し、探究活動を充実させ、「話し合おう」「考えよう」により言語活動を充実させる工夫が見られる。 (3) 利便性の向上については、実験での注意を換気マーク、要安全メガネなどのマークで分かりやすく示すなどの工夫がなされている。	1年 P8-9  1年 P14  1年 P31
61 啓 林	(1) 教科の目標を達成するために、各章が既習事項との関連を図り、写真や文章資料等を通して理科学習の意義、有用性を実感できるような工夫がなされている。 (2) 内容や指導の充実については、観察・実験の方法を細かくステップに分ける構成により探究活動を充実させ、「マイノート」による言語活動の工夫が見られる。 (3) 利便性の向上については、九州・宮崎県の資料を掲載。単元末や「マイノート」では青色シートを活用して重要語句の学習への効果的な工夫がなされている。	1年 P16  1年 P18  マイノート P24

平成28年度使用

中学校用教科用図書研究資料（総評）

【音楽（一般）】

教科用図書北諸県採択地区協議会

発行者	総 評	備考
1 7 教出	<p>(1) 教科の目標を達成するために、基礎・広がり・活用の「三つの柱」で構成されており、表現活動及び鑑賞活動において、発達の段階にそって音楽活動が展開できる教材の配列及び精選の工夫がなされている。また、音楽文化についての理解を深めるために、系統的な学習が進められるよう自国との関連が図られるような工夫がなされている。</p> <p>(2) 内容や指導の充実を図るために、「Let's Try!」や「どんな特徴があるのかな?」、さらに「発展」のページを設け、習得した知識・技能を活用して探求的な学習活動を促す工夫がなされている。また、楽曲への思いやエピソードを活用して日本語の美しさにふれる工夫がなされている。</p> <p>(3) 利便性の向上については、「音のスケッチ」を設け、個別に取り組める工夫や、日本の音楽への導入や理解につながるような創造性を培うための工夫がなされている。各教材には、見開きページの両サイドに活動のポイントや留意すべき関連用語の内容が記載され、学習活動が容易に展開できるようなイラストや挿絵、写真、インデックスが適切に配置されている。</p>	<p>1 年目次</p> <p>1 年P22～23 1 年P62～63 1 年P64</p> <p>1 年P56～57 1 年P18～19</p> <p>1 年P37, P41</p>
2 7 教芸	<p>(1) 教科の目標を達成するために、「音楽学習MAP」を設け、歌唱・創作・鑑賞の三つの領域それぞれの学習内容が詳しく分かり、各教材との関連も確認できるよう工夫がなされている。</p> <p>また、音楽文化についての理解を深めるために、系統的な学習が進められ、自他国ともに尊重するような工夫がなされている。</p> <p>(2) 内容や指導の充実を図るために、「ここが分かればGrade up!」や「My Voice!」さらに「発展的学習」のページを設け、共通事項を関連づけながら、習得した知識・技能を活用したい探究的な学習活動を促す工夫がなされている。また、楽曲への思いや音楽観をもとに、日本語の美しさにふれる工夫がなされている。</p> <p>(3) 利便性の向上については、「Let's Create」や「Grade up!」を設け、個々の発達の段階に応じて取り組むための工夫や、日本の音楽への導入や理解につながるような創造性を培うための工夫がなされている。各教材には、コラムを設け、想像力や理解力を高めるためのイラストや挿絵、写真が適切に配置されている。</p>	<p>1 年目次</p> <p>1 年P28～29 1 年P8～9</p> <p>1 年P34</p> <p>1 年P28～29 1 年P30～31</p> <p>1 年P10</p>

平成28年度使用

中学校用教科用図書研究資料（総評）

【音楽（器楽）】

教科用図書北諸県採択地区協議会

発行者	総 評	備考
17教出	<p>(1) 教科の目標を達成するために、学習指導要領の目標及び内容に沿って、系統的に学習が進められるように、和楽器奏法が段階を追って学習できるよう編集の工夫がなされている。音楽文化については、演奏家からのメッセージを掲載し、豊かな情操を育成する工夫がなされている。</p> <p>(2) 習得、活用、探究の学習活動を展開するために「Let's Play!」「Let's Try!」のコーナーを設け、興味・関心を高めながら習得できるような活動のポイントを吹き出しなどで明記し、主体的に取り組むための工夫がなされている。</p> <p>(3) 利便性の向上については、「学習のポイント」や「運指」などを楽譜の横に提示することで、一人一人の学習活動が容易になるよう工夫がなされている。さらに、想像力や理解力を高めるためのイラストや挿絵、写真、インデックス、折り込みページが適切に配置されている。</p>	<p>目次</p> <p>P64</p> <p>P49</p> <p>P7</p> <p>P28</p> <p>P8</p> <p>P48</p>
27教芸	<p>(1) 教科の目標を達成するために、「音楽学習MAP」を提示し、学習指導要領の目標及び内容に沿って、系統的に学習が進められるように、和楽器の知識や奏法の学習ができるよう編集の工夫がなされている。音楽文化については、楽器の特性や魅力を十分に感じ取れる工夫がなされている。</p> <p>(2) 習得、活用、探究の学習活動を展開するために、「Let's play instruments!」「Grade up!」のコーナーを設け、各楽器の奏法や上手に演奏するポイントを写真やQ&amp;A方式によってわかりやすく解説し、興味・関心を高めながら習得できるような工夫がなされている。</p> <p>(3) 利便性の向上については、リコーダーを演奏しやすいように、楽譜の横に曲に用いる音域を提示し、主体的な表現活動ができるよう工夫がなされている。さらに、想像力や理解力を高めるためのイラストや挿絵、写真、インデックスが、適切に配置されている。</p>	<p>目次</p> <p>P55</p> <p>P5</p> <p>P46</p> <p>P12</p> <p>P16</p>

平成28年度使用

中学校用教科用図書研究資料（総評）

【 美 術 】

教科用図書北諸県採択地区協議会



発行者	総 評	備考
9 開隆堂	<p>(1) 感性を豊かにするために、各国の文化のよさや美しさに気付かせ、生徒が主体的に発想や構想することができる表現や鑑賞の学習過程が具体的に工夫されている。</p> <p>また、拡大された絵や写真が効果的に配列されており、生徒の発達の段階に応じた問いかけなどで活発な授業展開ができるよう工夫されている。</p> <p>(2) 多様な発想や構想を促すために、制作過程の流れや、「主題を選ぼう」「光や色彩を工夫しよう」など制作の視点を掲載することで学習活動の構造が明確にしてあり、完成イメージをもち発想する工夫がなされている。</p> <p>また、言語活動の充実を図るために、特にデザインの分野においては、ファッションショーの発表会や、地域の大学生や小学生との作品の交流などを取り上げ、鑑賞においては、話し合いの視点を随所に掲載する工夫が見られる。</p> <p>(3) 教科書は2分冊であり、「絵巻物の世界」や見開きに横山大観の富士を描いた屏風の鑑賞などを配置し、表現形式の特徴や効果的な鑑賞の方法が丁寧に記載されている。歴史年表の美術作品は、時代ごとに厳選され見やすく工夫されている。</p>	<p>2・3年 P38-43</p> <p>2・3年 P12-17</p> <p>2・3年 P6-9</p>
38 光 村	<p>(1) 感性を豊かにするために、生活の中で美しさを発見し、創造活動の喜びを味わわせるような工夫があり、生徒が主体的に発想や構想をすることができる学習内容が工夫されている。</p> <p>また、作品の細部や原寸大といった視点を大切に資料が配列されており、主体的な鑑賞ができるように工夫されている。</p> <p>(2) 多様な発想や構想を促すために、「メッセージを伝えるポスター」の題材では、参考資料となる図版を見開きで数多く掲載し、作品の表現方法を比較することで、自分の発想が引き出されるような工夫がなされている。</p> <p>また、言語活動の充実を図るために、自画像の制作において、「手紙～拝啓15の君へ」の詩や作者の思いを添えたり、ゲルニカの鑑賞の中に「生きる」の詩を掲載したりすることで、共に語り合い作品を</p>	<p>2・3年 P26-29</p> <p>2・3年 P50-51</p>

	<p>理解させようとする工夫が見られる。</p> <p>(3) 教科書は2分冊であり、作者のことばやマークが課題解決できるよう表示され、道徳など他の教科との連携が図りやすい。鑑賞では、作品の細部や定規を掲載するなど原寸大の視点を大切にする工夫がなされている。</p>	2・3年 P76-77
116 日 文	<p>(1) 感性を豊かにするために、生徒がたくましく心豊かに生きていく表現活動や、未来へつながる文化や技術の継承を学び、その価値や心情を感じ取る題材が工夫されている。</p> <p>また、美術文化の学習を通じた活動のための鑑賞や補助資料が豊富であり、全ての分野で新しい見方や考え方が深まるよう配分が工夫されている。</p>	2・3年下 P16-17
	<p>(2) 多様な発想や構想を促すために、備前焼や工業デザイナーなど作家（デザイナー）の作品完成までの過程を図版で幅広く取り上げることにより、生徒がアイデアスケッチの参考にすることができる工夫がなされている。</p> <p>また、言語活動の充実を図るために、「鑑賞との出会い」として鑑賞活動で感じたことの見聞交換をしたり、お気に入りの作家について「展覧会見学レポート」をまとめたりする内容を設定し、鑑賞の方法を幅広く紹介する工夫が見られる。</p>	2・3年下 P2-7
	<p>(3) 教科書は3分冊であり、内容が豊富であることから、生徒の発達段階に合わせた課題設定がしやすく、世界とのつながりを示した歴史年表や、片開きに掲載された色相環など、生徒が主体的に活動できるように構成が工夫されている。</p>	2・3年上 P50-52

平成28年度使用

中学校用教科用図書研究資料（総評）

【保健体育】

教科用図書北諸県採択地区協議会

発行者	総 評	備考
2 東 書	<p>(1) 学習指導要領に即した単元の配列及び構成となっており、スポーツへの関わり方などが主体的に学習できるような工夫が見られる。また、「確認の問題」や「活用の問題」により、確かな知識の習得状況が確認できるような工夫が見られる。</p> <p>(2) 内容や指導の充実を図るため、「考えてみよう」を設け、思考力・判断力・表現力を育むような活動を取り入れている。また、発展的な学習では、読み物資料や科学的なデータなどを掲載し、学習を深めるような工夫がなされている。</p> <p>(3) 利便性の向上のため、見開き2ページを1単位時間で学習することを基本とし、学習の流れが理解しやすいレイアウトになっている。また、「保健体育クイズ」を設け、楽しく学べる工夫がなされている。</p>	P40-41 P129 P9
4 大日本	<p>(1) 学習指導要領に即した単元の配列及び構成となっており、健康的なライフスタイルの習得が主体的に学習できるような工夫が見られる。また、「章末資料」や「学習のまとめ」により幅広い知識を習得できるような工夫が見られる。</p> <p>(2) 内容や指導の充実を図るため、「学習を活かして」を設け、生活を振り返り、生かせるような学習を取り入れている。また、発展的な学習では、より幅広い知識を習得できる章末資料を掲載し、学習を深めるような工夫がなされている。</p> <p>(3) 利便性の向上のため、見開きページにより学習がしやすく、学習に支障がないように色違いに配慮した見やすい紙面となっている。また、アスリートや中学生が活躍している写真やイラストなどを多く掲載し、生徒の興味・関心を高める工夫がなされている。</p>	P24-25 P61 P40-41
50 大修館	<p>(1) 学習指導要領に即した単元の配列及び構成となっており必要な知識・技能を習得できるような工夫が見られる。また、「学んだことを振り返ってみよう」や「学びを生かそう」により知識を身近な生活に結び付けやすくするような工夫が見られる。</p> <p>(2) 内容や指導の充実を図るため、「学びを広げよう」を設け、学んだ知識を応用・発展する学習を取り入れている。また、発展的な学習では、生徒が興味をもつ「トピック」や「コラム」などを掲載し、学習を深めるような工夫がなされている。</p> <p>(3) 利便性の向上のため、カラーユニバーサルデザインに基づいてグラフの表現や色づかいが見やすく配慮されている。また、日本とオリンピックについての資料を豊富に掲載し、国際平和への貢献について学びやすくする工夫がなされている。</p>	P6-7 P30 P34-35
224 学 研	<p>(1) 学習指導要領に即した単元の配列及び構成となっており、自ら学び、考える力を身に付けさせることができるような工夫が見られる。また、「探求しようよ！」や「章のまとめ」により、自己評価や理解の確認ができるような学習の工夫が見られる。</p> <p>(2) 内容や指導の充実を図るため、「探求しようよ！」を設け、日常生活に生かすことができるような学習を取り入れている。また、発展的な学習では、生徒の興味・関心に応じた「コラム」や「資料」などを掲載し、学習を深めるような工夫がなされている。</p> <p>(3) 利便性の向上のため、見開き2ページを1単位時間で学習することを基本とし、統一感のある紙面構成となっている。また、資料やコラムで中学生の事例を取り上げることで、生徒の興味・関心を高める工夫がなされている。</p>	P138-139 P80-81 P71

平成28年度使用

中学校用教科用図書研究資料（総評）

【技術】

教科用図書北諸県採択地区協議会

発行者	総 評	備考
2 東 書	<p>(1) 教科目標を達成するために、各編の最後に「学習を振り返ろう」「学習したことを確かめよう」を設けて、知識や技能の定着を図るための工夫や、技術と環境、社会、経済との関わりについて考えさせる項目を掲載し、技術の問題点や未来について考えやすいような工夫が見られる。</p> <p>また、「編の導入」「基本ページ」「学習のまとめ」と統一した構成で、学習の見通しをもたせやすく、つまづきが予想される箇所や失敗した場合の修正の仕方が「ポイント」として掲載され、問題を解決しやすいような工夫がなされている。</p>	P 90・91
	<p>(2) 効果的な指導を行うために、図や写真、安全面の注意が豊富に使われており、「技術の匠」では、専門家の作業の様子やコメントから、技術の役割を視覚的に捉えさせる工夫がなされている。</p> <p>また、「伝統・文化」「環境」「消費者」「防災」「情報モラル」をキーワードに、生活の課題を意識しながら学習ができたり、技術を適切に評価し活用する学習や、デジタル作品の表現活動の実践例などを通して、表現力を身に付けさせたりすることができるように工夫がなされている。</p> <p>さらに、「発展」「ひとくち」「リンク」「他教科」「小学校」等のマークにより、多方面にわたる事項と関連性をもって学習ができるようになっており、調べ活動や実習が苦手な生徒にも取り組みやすいように工夫がなされている。</p>	P 60・61
	<p>(3) 利便性の向上については、写真や図版を多く用いることで、生徒が教科書を見ながら実際に作品をつくることができるように工夫されている。</p> <p>また、「リンク」など他の内容や他教科との関連を示したものや「安全」「衛生」「環境」「防災」など重要な項目については、色や形の異なる多くのマークを使用し、視覚的に訴えることで理解しやすくなるような工夫がなされている。</p>	P 1

6 教 図	<p>(1) 教科目標を達成するために、各章の最後に「まとめ」「章末問題」を設けて、知識や技能の定着を図るための工夫や、技術に関する問題点や未来などについて身近な例や最新技術を掲載し、今後の技術の在り方について考えやすいような工夫が見られる。</p> <p>また、作品が完成するまでの工程が示されており、今の学習の位置付けが視覚的に捉えやすく、多くの実験や実習、生徒の興味に合わせて取り組むことのできるような発展的な内容が掲載され、問題を解決しやすいような工夫がなされている。</p>	P 90・91
	<p>(2) 効果的な指導を行うために、大きく見やすい図や写真が使われている。また、写真には、工程に合わせて番号が付けられており、生徒が見通しをもって実習できるように工夫がなされている。</p> <p>また、これまでの学習内容や、普段目にする製品を取り上げながら、日常生活と関連付けて考えさせたり、デジタル作品の制作では、グループ活動を想定し、シナリオや絵コンテなどの作成を通して、表現力を身に付けたりすることができるように工夫がなされている。</p> <p>さらに、「発展」「実験」で既習内容を深化させることができ、各内容の章末のまとめにより学習をふり返ったり、「基礎技能」「コツ」で個人やグループで調べ学習や、相互点検したりできるように工夫がなされている。</p>	P 46・47
	<p>(3) 利便性の向上については、大きなイラストから、小さな写真や図版まで読み取りやすく、生徒が興味を抱くものになるように工夫されている。</p> <p>また、「発展」マークにより、生徒の学習の進捗状況や興味や関心の違いに応じて取り組むことができ、「安全」「注意」「コツ」のマークを設けることにより、製作や栽培を実践する時に、失敗が少なくなるような工夫がなされている。</p>	P 11

<p>9 開隆堂</p>	<p>(1) 教科目標を達成するために、各内容の最後に「学習のまとめ」として自己評価できるように学習の振り返りを設けて、知識や技術の定着を図るための工夫や、「社会・環境とのかかわり」などについて掲載し、循環型社会や持続可能な社会について考えさせるような工夫が見られる。</p> <p>また、それぞれの内容の最初に細かな「学習の流れ」が掲載されており、「考えてみよう」などの導入時における課題の設定や、「修正方法」などの作業時におけるヒントが掲載され、問題を解決しやすいような工夫がなされている。</p>	<p>P 90</p>
	<p>(2) 効果的な指導を行うために、細かな作業に対して大きな写真や図を多用し、効果的に配置されるとともに、「考えてみよう」では、ヒントが多く示され、実習に取り組みやすいように工夫がなされている。</p> <p>また、技術を評価し活用する能力を育成できる内容が設定され、主体的に社会に参画しようとする態度を育んだり、作品の制作・発表に関わる項目をもとに、成果の発表や自己評価、相互評価を通して、表現力を身に付けたりすることができるように工夫がなされている。</p> <p>さらに、「発展」「豆知識」で、便利な情報を、「ふり返り」「リンク」で、既習事項と関連付けて学ぶことができたり、「参考」「？」で、参考となる豊富な資料により、習熟度に応じて学習したりできるように工夫がなされている。</p>	<p>P 60・61</p>
	<p>(3) 利便性の向上については、生徒の目線で撮影された写真や図版などを多数掲載し、基礎的・基本的な内容の理解を助けるように工夫されている。</p> <p>また、「安全」「環境」などの重要事項についてはマークで強調されており、「リンク」マークでは、他の内容や他教科との関連を、「研究」「発展」などのマークでは、生徒の習熟度に応じた学習を展開できるような工夫がなされている。</p>	<p>P 1</p>



平成28年度使用

中学校用教科用図書研究資料（総評）

【 家 庭 】

教科用図書北諸県採択地区協議会

発行者	総 評	備考
2 東 書	<p>(1) 教科目標を達成するために、授業の展開の流れを「目標」「始めの活動（考えてみよう）」「本文」「まとめの活動（まとめよう）」と構成し、見通しをもって学習ができるよう工夫されている。また、生活の自立に必要な基礎的・基本的な知識及び技術を習得できるように、領域ごとに「学習のまとめ」を設け、自己評価をしたり学習したことを確かめたりする工夫が見られる。更に、生徒が主体的に取り組めるように、「どんな自分になりたいかな」を用いて自分の生活をチェックしたり、3年後の自分を設定したりする工夫がなされている。</p> <p>(2) 内容や指導の充実を図るために、話し合いやロールプレイングの手法を取り入れた活動、巻末に「まとめと発表の仕方」のページを設けるなどの工夫が見られる。また、個に応じた指導のために、「プロに聞く」や「ひとくちQ&amp;A」のコーナー、基礎技能の確認のページなど生徒の興味・関心を高める工夫が見られる。</p> <p>(3) 利便性を高めるために、写真やイラストを中心とした資料を用い、実習時にも基礎的・基本的な技能の確認ができる工夫が見られる。また、調理などの題材数の充実が図られている。</p>	<p>P 2 2 ~ 2 3</p> <p>P 9 4</p> <p>P 1 2</p> <p>P 1 4 1 P 2 1 2 P 2 5 5 P 2 9 P 2 3 ~ P 5 2 P 1 5 7</p> <p>P 6 4</p>
6 教 図	<p>(1) 教科目標を達成するために、授業の展開の流れを「学習の目標」「Q（問い）」「本文」と構成し、自分自身で考えたり話し合ったりしながら学習を深めていくことができるように工夫されている。また、生活の自立に必要な基礎的・基本的な知識及び技術を習得できるように、領域ごとに「学習のふり返り」を設け、キーワードを確認する工夫が見られる。更に、生徒が主体的に学習に取り組めるように、「自立度チェック」を用いることで、導入において自分を具体的に見つめたり、課題に気付いたりする工夫がなされている。</p> <p>(2) 内容や指導の充実を図るために、「話し合おう」の設定や地域の人へのインタビュー、家族との関わり方のロールプレイングのページを設けるなどの工夫がなされている。また、個に応じた指導のために、各章のはじめに「自立度チェック」、失敗例や原寸大写真の掲載など生徒の興味・関心を高める工夫が見られる。</p> <p>(3) 利便性を高めるために、食品群と食品成分表の折り込み資料、分かりやすいイラストが随所に掲載されるなど工</p>	<p>P 1 0</p> <p>P 6 0 ~ 6 1</p> <p>P 6</p> <p>P 7 P 6 5 P 1 9 P 3 0 P 1 2 5 P 1 0 7</p> <p>P 8 0</p>

6 教 図	夫が見られる。また、栄養と献立を意識した調理例が数多く掲載されている。	P 1 1 6
9 開隆堂	<p>(1) 教科目標を達成するために、授業展開の流れを「学習の目標」「話し合ってみよう・考えてみよう」「本文」と構成し、見通しをもって、学習できるように工夫されている。また、生活の自立に必要な基礎的・基本的な知識を習得できるように、領域ごとに「学習のまとめ」や授業展開に「振り返り」を設け、自己評価する工夫が見られる。更に生徒が主体的に学習に取り組めるように、「人やものとかかわりながら学ぼう」において、生活に生かす学び方を理解する工夫がなされている。</p> <p>(2) 内容や指導の充実を図るために、「幼児の世界体験例」やロールプレイング、体験レポートや壁新聞の例示、「〇〇てみよう」のコーナーを設けるなどの工夫がなされている。また個に応じた指導のために、「豆知識」のコーナーや爪見出しの関連写真、など生徒の興味・関心を高める工夫が見られる。</p> <p>(3) 利便性を高めるために、「参考」「発展」「探求」を明確に区分し、爪見出しに関連した写真を入れるなど工夫が見られる。また、基本となる実習を中心に流れを図式化し、分かりやすく表現している。</p>	<p>P 1 4</p> <p>P 5 9</p> <p>P 8</p> <p>P 4 7</p> <p>P 4 9</p> <p>P 1 1 9</p> <p>P 1 2 ~</p> <p>P 1 3 9</p> <p>P 1 0 4</p>

平成28年度使用

中学校用教科用図書研究資料（総評）

【英 語】

教科用図書北諸県採択地区協議会

発行者	総 評	備考
2 東 書	<p>(1) コミュニケーション能力の基礎を養うために、単元が「Starting Out」「Dialog」「Read and Think」から「Activity」の段階的な構成になっており、基礎の定着と確認を行い、目標を達成できるような配列の工夫がなされている。また、言語や文化に対する理解を深めるために、国際交流体験や海洋生物や英語での落語などを題材とし、世界や日本の文化などについて学ぶことができる工夫がなされている。</p> <p>(2) 言語活動の充実を図るために、単元ごとに「Tool Box」を設け、活動を膨らませるのに必要な語句を示したり、巻末の「Bonus Word Box」や「Word Room」でより幅広い表現を提示したりするなど、言語活動の充実を図る工夫がなされている。また、思考力・判断力・表現力を育成するために、「Presentation」で「将来の夢」「町紹介」などのテーマについて「Hop」「Step」「Jump」と段階を踏みながら自己表現活動を行い、発表する場面を設けるなどの工夫がなされている。</p> <p>(3) 生徒の理解を助けるために、教科書構成において、重要語は語句欄に太文字で示し、基本本文の習得には必ず絵や図を用いた基本練習を対応させるなど見やすくなるための工夫がなされている。また、学習を進めやすくするために、応用的な課題には「Tool box」（自己表現に役立つ単語・表現集）、「Bonus Word Box」、「Word Room」などで補充語彙・表現が示されるなど、学習効果を高める工夫がなされている。</p>	<p>2年 P32～41</p> <p>2年 P18～27</p> <p>2年 P100～109</p> <p>2年 P80～89</p> <p>2年 P57</p> <p>2年 P136～142</p> <p>2年 P122～135</p> <p>2年 P46, 47</p> <p>2年 P92, 93</p> <p>2年 P19</p> <p>2年 P57</p> <p>2年 P136～142</p> <p>2年 P122～135</p>
9 開隆堂	<p>(1) コミュニケーション能力の基礎を養うために、単元が「Basic Dialog」に続く「Listen」「Speak」「Try」の活動から「本文」への段階的な構成になっており、基礎の定着と確認を行い、目標を達成できるような配列の工夫がなされている。また、チャリティ活動や環境保護、国による習慣の違いなどを題材とし、世界や日本の文化などについて学ぶことができる工夫がなされている。</p> <p>(2) 言語活動の充実を図るために、単元ごとに「Word Box」や「Expression Box」を設け、技能</p>	<p>2年 P8, 9</p> <p>2年 P26～31</p> <p>2年 P62～67</p> <p>2年 P88～93</p> <p>2年 P33</p>

	<p>別練習で表現の幅を広げる一助としたり、巻末資料として職業や学校行事など様々な分野の語句を提示したりするなど、言語活動の充実を図る工夫がなされている。また、思考力・判断力・表現力を育成するために、「My Project」ではスピーチを中心にして、4技能を統合的に活用しながら「スキット作りを楽しもう」「CMを作ろう」、などの自己表現活動を行うことができるような工夫がなされている。</p> <p>(3) 生徒の理解を助けるために、教科書構成において、基本的な学習項目をセクションの冒頭に「Basic Dialog」として対話形式で掲示し、「何を学ぶのか」が分かりやすくなるための工夫がなされている。また、学習を進めやすくするために、応用的な課題には「WORD BOX」（補充語彙）、「Expression Box」（補充表現）、巻末資料を参考に伝えたいことが表現できるようなコーナーを設定するなど、学習効果を高める工夫がなされている。</p>	<p>2年 146～151</p> <p>2年 P72～75</p> <p>2年 P106～109</p> <p>2年 P52</p> <p>2年 P56</p> <p>2年 P51</p> <p>2年 P120～151</p>
11 学 図	<p>(1) コミュニケーション能力の基礎を養うために、単元が「Target Sentence」「Listening」「Speaking」「Writing」から「本文」への段階的な構成になっており、基礎の定着と確認を行い、目標を達成できるような配列の工夫がなされている。また、世界遺産やジェスチャーの違い、相撲などを題材とし、世界や日本の文化などについて学ぶことができる工夫がなされている。</p> <p>(2) 言語活動の充実を図るために、単元ごとに「Word Tree」を設け、運用度の高い語句を効率的に示したり、巻末の「More Words」でより幅広い単語を提示したりすることにより語彙力を強化するなど、言語活動の充実を図る工夫がなされている。また、思考力・判断力・表現力を育成するために、「Chapter Project」で「将来の夢」、「私の宝物」などのテーマについて、段階を踏みながらスピーチや紹介文を書く表現活動を取り入れるなどの工夫がなされている。</p> <p>(3) 生徒の理解を助けるために、教科書構成におい</p>	<p>2年 P8, 9</p> <p>2年 P102～109</p> <p>2年 P18～25</p> <p>2年 P8～15</p> <p>2年 P44, 45</p> <p>2年 P135, 136</p> <p>2年 P88～91</p> <p>2年 P120～123</p>

	<p>て、右頁に「目標文」と「Listening」「Speaking」「Writing」等の活動からなる「Activities」を設け目標文を習得しやすくなるための工夫がなされている。また、学習を進めやすくするために、随所に4技能すべての育成において運用度の高い語句を配した「Word Tree」を設けて、語彙力の強化を図れるようにするなど、学習効果を高める工夫がなされている。</p>	<p>2年 P18, 19</p> <p>2年 P44, 45</p>
15 三省堂	<p>(1) コミュニケーション能力の基礎を養うために、単元が「とびら」に続いて「Get」「Use」「文法のまとめ」の段階的な構成になっており、基礎の定着と確認を行い、目標を達成できるような配列の工夫がなされている。また、オーストラリアの先住民の文化や、環境問題、日本食などを題材とし、世界や日本の文化などについて学ぶことができる工夫がなされている。</p> <p>(2) 言語活動の充実を図るために、単元ごとに「Word Bank」を設け、基礎的な表現を多く提示したり、巻末の付録として「いろいろな単語」「会話表現」など、身の回りの表現を豊富に示したりするなど、言語活動の充実を図る工夫がなされている。また、思考力・判断力・表現力を育成するために、「Project」で自分の夢や自分の町などのテーマについて、4技能を活用した表現活動や自分の考えを整理する場を適宜設けて自己表現活動を行うなどの工夫がなされている。</p> <p>(3) 生徒の理解を助けるために、教科書構成において、「教科書の使い方」、「とびら」(学ぶ目的)、「For Self-study」(学ぶプロセス)などが掲示され、学ぶ力が育成しやすくなるための工夫がなされている。また、効果的な表現を促す「Tip for Speaking」「Tip for Communication」「Tip for Writing」が設けられ、会話や書き方のヒントを与えるなど、学習効果を高める工夫がなされている。</p>	<p>2年 P69～78</p> <p>2年 P57～65</p> <p>2年 P23～33</p> <p>2年 P41～47</p> <p>2年 P71</p> <p>2年 P136～139</p> <p>2年 P140～141</p> <p>2年 P82, 83</p> <p>2年 P110～111</p> <p>2年 P4, 5</p> <p>2年 P85</p> <p>2年 P84</p> <p>2年 P19</p> <p>2年 P49</p> <p>2年 P77</p>
17 教出	<p>(1) コミュニケーション能力の基礎を養うために、単元が「Hop」「Step」「Jump」の段階的な構成になっており、基礎の定着と確認を行い、目標を達成できるような配列の工夫がなされている。また、外国の伝統文化や世界の水問題、盲導犬の</p>	<p>2年 P80～88</p> <p>2年 P56～63</p>

	<p>育成などを題材とし、世界や日本の文化などについて学ぶことができる工夫がなされている。</p> <p>(2) 言語活動の充実を図るために、単元ごとに「Tool Kit」を設け、その活動を広げるための語句を示したり、「Time for Words」や「Time for a Skit」で場面やジャンルでまとめた語句や表現を提示して活動したりするなど、言語活動の充実を図る工夫がなされている。また、思考力・判断力・表現力を育成するために、「Project」で新聞やアンケート調査、スピーチなどさまざまな内容に関して文章にまとめたり、発表したりするといった表現活動を行うなどの工夫がなされている。</p> <p>(3) 生徒の理解を助けるために、教科書構成において、本文の内容に照らし合わせたイラストや写真を効果的に掲載し、生徒の理解をサポートしやすくなるための工夫がなされている。また、知っていると役に立つ「コツ」を学習する「Writing Tips」「Reading Tips」「Listening Tips」「Conversation Tips」を設けるなど、学習効果を高める工夫がなされている。</p>	<p>2年 P92～99 2年 P26～33</p> <p>2年 P83 2年 P24 2年 P53</p> <p>2年 P36, 37 2年 P76, 77 2年 P102, 103</p> <p>2年 P104, 105</p> <p>2年 P55 2年 P91 2年 P43 2年 P25</p>
38 光 村	<p>(1) コミュニケーション能力の基礎を養うために、単元が基本文に続く「Listen」「Speak」の段階的な構成になっており、基礎の定着と確認を行い、目標を達成できるような配列の工夫がなされている。また、海外体験やセラピードッグ、日本の歴史について英語で学ぶ「CLIL」などを題材とし、世界や日本の文化などについて学ぶことができる工夫がなされている。</p> <p>(2) 言語活動の充実を図るために、単元ごとに「Word Box」を設け、基本文練習に使える語句を示して活動したり、「Word Square」でジャンル別に豊富な語句を提示したりすることにより、言語活動の充実を図る工夫がなされている。また、思考力・判断力・表現力を育成するために、「Go for It!」で職場体験や町の紹介などのテーマで表現活動を行い、付録「CLIL 英語で学び、考えよう」を設け、他教科を英語で学ぶ体験を取り入れるなどの工夫がなされている。</p> <p>(3) 生徒の理解を助けるために、教科書構成におい</p>	<p>2年 P6, 7</p> <p>2年 P33～40 2年 P65～72 2年 P44, 45</p> <p>2年 P9 2年 P76, 80</p> <p>2年 P104, 105 2年 P120, 121 2年 P44, 45</p>



	<p>て、「Unit」間には「You Can Do it!」（言語活動）などまとめと練習のための教材を配置し、基本知識の確認ができるための工夫がなされている。また、「Your Coach」の「リスニングのコツ」「英文を読むコツ」などイラストを用いて紹介し、学習方法と目的を意識できるようなヒントを与えるなど、学習効果を高める工夫がなされている。</p>	<p>2年 P12 2年 P48, 49 2年 P124</p>
--	--	--